



きらめき朝日

朝日町立朝日中学校
学校だより

令和8年7月28日号

校長 大宮 裕一

～「あいさつと笑顔があふれ、表現力豊かな学校」をめざして～

～アルミ缶回収ボランティア／服のカプロジェクト～

7月5日（日）に、第1回目となる『アルミ缶』と『子供服』回収のボランティア活動を実施しました。当日は、多くの生徒がボランティアとして参加し、アルミ缶や子供服をお持ちくださった町民の皆様への車の誘導や、感謝の気持ちを込めたあいさつなど、それぞれの役割を意欲的に果たしました。地域の皆様との温かな交流を通して、生徒たちにとっても大変有意義な時間となりました。

また、ご提供いただいたアルミ缶は、予想を大きく上回る量となりました。朝日中学校の活動を応援しようと、この日のために大切にアルミ缶を保管してくださった町民の皆様の温かいお気持ちに、心より感謝申し上げます。

さらに、昨年度から取り組んでいる子供服回収にも、多くのご協力をいただきました。活動に先立ち、生徒たちはユニクロさんによる「服のカプロジェクト」のご講演を通して、戦争や紛争、自然災害などにより避難生活を余儀なくされている難民の人たちへ衣類を届ける支援活動について学びました。回収した子供服は、世界81か国の支援を必要としている地域へ届けられる予定です。自分たちの活動が世界の誰かの役に立つことを実感できる、貴重な学びの機会となりました。

なお、アルミ缶回収による収益金は、町内の福祉施設へ介護福祉機器を寄贈するために活用させていただきます。第2回目の回収は、10月25日（日）を予定しております。引き続き、地域の皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



第2回目のアルミ缶・子供服の回収は、
10月25日（日）です。

～県総体・吹奏楽コンクールの結果のお知らせ～

山形県中学校総合体育大会出場者・チーム

- 剣道部個人出場者 佐藤 陽侶さん 小林 海翔さん 浅岡 愛心さん 海野友紀子さん
- ソフトテニス ※クラブからの参加 堀 上総さん
- バドミントン ※クラブからの参加 菅井 梨央さん 阿部結依菜さん
- 水泳 ※クラブからの参加 佐藤 菜月さん 4×100mフリーリレー 東北大会出場
～東北中学校水泳競技大会 8/9(日)～8/10(月)新青森県総合運動公園マエダアリーナ～
- 陸上 ※クラブからの参加 モラ 玲音さん 志藤ころろさん

外部活動

- 硬式野球 佐久間陸斗さん (マルハンインビテーション大倉カップ第52回全日本選手権大会出場)

吹奏楽コンクール村山地区大会 中学生小編成の部 優秀 県大会出場

～吹奏楽コンクール山形県大会 8/2(日) 寒河江市民文化センター 本番:15時26分～

盛大な応援ありがとうございました。県大会、東北大会の応援も引き続きよろしく
お願いいたします。



～人権啓発・車いすバスケットボール体験会～

7月16日(木)に、地域人権啓発活動活性化事業の一環として「車いすバスケットボール体験会」を行いました。人権擁護委員の皆様や町の皆様にもご協力いただき、地域の温かさと朝日町のよさが表れた活動になりました。

当日は、東京パラリンピック車いすバスケットボール日本代表元監督の 岩佐 義明 様をはじめ、車いすバスケットボールチーム『宮城MAX』の伊藤選手と有吉選手を講師としてお迎えしました。競技のルール説明や車いすの試乗体験、さらには「生徒5人対選手1名」のミニゲームなどを行い、会場は笑顔と歓声に包まれました。

最後に、3年 鈴木優歌さんのお礼の言葉を紹介しします。この企画の一番の趣旨である「人権」や「共生社会」についてしっかり学んでくれた素敵な言葉でしたので紹介します。

私は、これまで車いすと聞くと「不便そうだな」というイメージがありました。しかし、今回の交流のなかで、車いすや障がいの有無など関係なく、俊敏な動きや高度な技ができることを知りました。また、私たちも実際にバスケットボール用の車いすに乗ってみて、少し移動するだけでも目的と違う方向に曲がってしまったり、止まってしまったりして、車いすに乗ったままバスケットボールをすることは、とても器用なことだと感じました。今日の体験で、これまでは感じたことのなかった視点でお話を聞き、様々なハンデや障がいを持っていても、道具やルールを工夫することで、多くの人が同じ競技で競うことができると知ることができました。

